

30 千葉県鴨川市・天津小湊町住民を対象としたコホート研究（おたっしゅ調査） ベースライン調査：健診データ集計分析結果

研究代表者名：水嶋春朔¹

共同研究者名：一戸貞人²、柳堀朗子²、茂野誠一²、天野恵子²

施設名：国立保健医療科学院¹、千葉県衛生研究所²

目的

千葉県安房地域の鴨川市、天津小湊町（平成 17 年 2 月に合併）の住民を対象に、生活習慣や検診結果、予防保健サービス利用状況などと健康状態、受療状況、要介護状況、医療費などとの関係を明らかにして、健やかな長寿の実現などに資することを目的とする。

方法

平成 15 年度に鴨川市、天津小湊町で実施された基本健康受診者のうち、2 回の血圧測定値の入力および通常の健診結果との突合が終了した 1,719 名（旧鴨川市分）について健診結果を集計解析し、検討した。尚、平成 15 年度に報告したベースラインアンケート調査票回答者数は、計 10,739 件であった。

結果

健診データ解析対象者数は、男 690 名（40 代 31 名、50 代 110 名、60 代 271 名、70 代 236 名、80 以上 42 名）、女 929 名（40 代 48 名、50 代 214 名、60 代 400 名、70 代 243 名、80 以上 24 名）の計 1719 名。

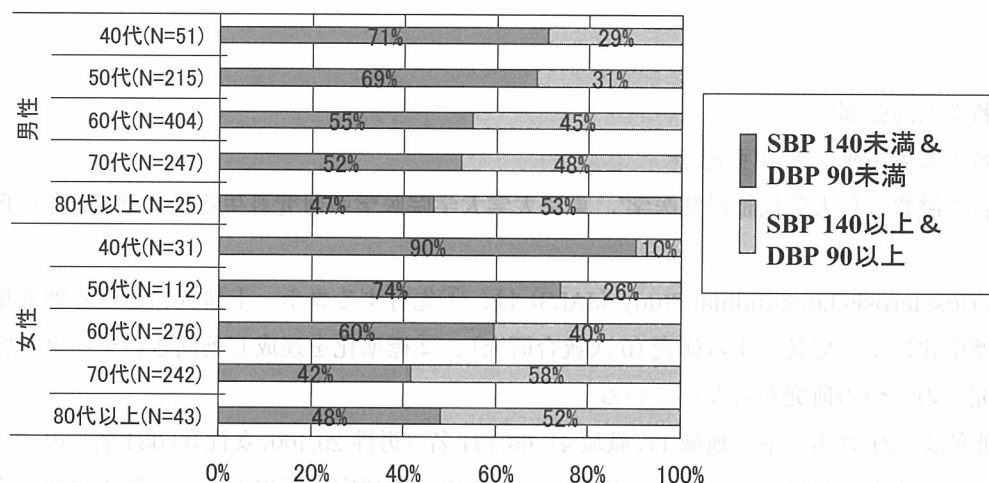
BMI（中央値）は、男では、40 代 24.5、50 代 23.6、60 代 23.6、70 代 22.9、80 以上 21.9 と 40 代で高く、女では、40 代 22.2、50 代 22.8、60 代 23.0、70 代 23.1、80 以上 22.2 と 60 代、70 代で高かった。BMI 値が 25.0 以上の肥満者の割合は、男では、40 代 48.4、50 代 27.0、60 代 32.76、70 代 28.1、80 以上 14.0 と 40 代で高く、女では、40 代 14.0、50 代 22.3、60 代 25.3、70 代 28.3、80 以上 16.0 と 60 代、70 代で高かった。

収縮期血圧（2 回測定平均の中央値）は、男では、40 代 125.5、50 代 131.0、60 代 136.0、70 代 137.0、80 以上 140.8、女では、40 代 114.5、50 代 126.3、60 代 134.5、70 代 144.0、80 以上 142.5 と年代の上昇とともに高くなった。収縮期血圧が 140mmHg 以上または拡張期血圧が 90mmHg 以上であった高血圧者の割合（%）は、男では、40 代 29.0、50 代 31.3、60 代 45.3、70 代 47.5、80 以上 53.5、女では、40 代 9.8、50 代 26.0、60 代 40.3、70 代 58.3、80 以上 52.0 と年代の上昇とともに高くなった。

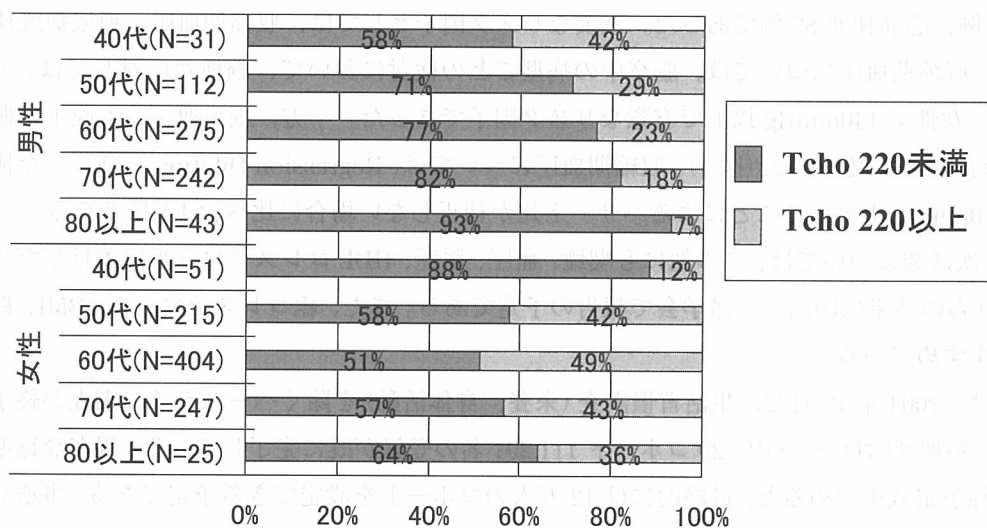
血清総コレステロール値は、男では、50 代 207.0、50 代 200.5、60 代 199.0、70 代 194.0、80 以上 189.5 と若い年代で高く、女では、40 代 190.5、50 代 213.0、60 代 219.0、70 代 216.0、80 以上 202.5 と 60 代でピークがみられた。血清総コレステロール値が 220mg/以上であった高コレステロール血症者の割合（%）は、男では、50 代 41.9、50 代 28.6、60 代 23.3、70 代 18.2、80 以上 7.0 と若い年代で高く、女では、40 代 11.8、50 代 42.3、60 代 48.8、70 代 43.3、80 以上 36.6 と 60 代でピークがみられた。

ヘモグロビン A1c（%）が、6.1 以上であった糖尿病が疑われるものの割合（%）は、男では、40 代 9.7、

血圧



高脂血症



50代 11.7、60代 13.8、70代 12.0、80以上 23.3、女では、40代 2.0、50代 7.9、60代 8.9、70代 10.5、80以上 4.0 と男性の方がやや高率で、年代の上昇とともに高くなる傾向にあった。

考察

鴨川市、天津小湊町の住民における健康診査結果の性・年齢階級別の特徴が明らかになった。